

NewsRelease

岩谷産業株式会社 広報部

東京本社 〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8 TEL. (03) 5405-5851
大阪本社 〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4 TEL. (06) 7637-3468

2022 年 8 月 1 日

イワタニカセットガスの製品別GHG排出量算定の取り組みを開始



岩谷産業株式会社（本社：大阪・東京、社長：間島寛、資本金：350億円）は、2022年1月に株式会社ゼロボード（本社：東京、代表取締役：渡慶次道隆、以下「ゼロボード」）と業務提携し、CO2排出量の算定・可視化サービスの取り組みを進めております。この度、ゼロボードが新たに開発した製品別・サービス別のGHG排出量（Carbon Footprint of Products、以下「CFP」）の算定機能を活用し、当社グループ会社であるイワタニカートリッジガス株式会社に製造する「イワタニカセットガス（オレンジ）」のGHG排出量算定に取り組みます。

ゼロボードが今年7月4日に発表した、製品別・サービス別のCFP算定機能を企業として初めて活用し、当社グループ会社であるイワタニカートリッジガス株式会社に製造する「イワタニカセットガス（オレンジ）」のCFP算定に取り組みます。今後公表を予定しているCFPは、「イワタニカセットガス（オレンジ）」の製造時に必要な燃料・電気（Scope1、2）だけではなく、購入した原材料や輸送などのScope3も考慮し計算した数量となります。

当社とゼロボードは、企業の低・脱炭素経営をトータルサポートする目的で業務提携をし、「zeroboard」の導入や低・脱炭素ソリューションの提案などを行っています。引き続き、当社グループ全体のGHG排出量算定の合理化・効率化を進めるとともに、ゼロボードとの業務提携で培ったノウハウも活用し、製造業のお客さまに対し、より具体的な低・脱炭素ソリューションを提供してまいります。

■ 製品別・サービス別のGHG排出量算定機能 概要

「zeroboard」のCFP算定機能は、各活動（素材やエネルギー利用等）から発生する排出量を製品ごとの寄与度に按分して算定する方法と、購入した原料や部品などそれぞれの排出量を積み上げて算定する方法を組み合わせることが可能です。ユーザーの知見と利用方法次第で、複数存在する製品別排出原単位の算定ルールに沿った算定ができるようになります。

参考：ゼロボード 7月4日プレスリリース <<https://zeroboard.jp/3038>>

■ イワタニカートリッジガス株式会社 概要

名称 : イワタニカートリッジガス株式会社

所在地 : 滋賀県近江八幡市長光寺町951

事業内容 : カセットボンベの製缶・充填製造

